

# 案を審議しました



補正予算でリフォーム予定の  
旧JAメモリアルホール

## 国にももの申す

### 議員提案の意見書を提出

#### 「道路特定財源の一般財源化反対に関する意見書」を提出

昨年、政府は「道路特定財源の見直しに関する具体策」を閣議決定し、国の財政再建を優先させた道路特定財源の一般財源化を図っています。しかし、町村にとっては、人口の定住や地域社会の活性化を図り、更なる発展のためにも、道路整備を層必要としています。

よって、国に対し、地方の実情を深く認識するとともに、道路特定財源を一般財源化することなく十分に確保し、地方への配分割合を大幅に引き上げるよう要望するものです。

本案は、表決の結果、全会一致で可決しました。



#### 「最低保障年金制度創設をを求める意見書」を提出

今、多くの国民にとって、健康で文化的な最低限度の生活を送っていくのが大変困難な状態になっています。特に高齢者の生活は、「後期高齢者医療制度」の導入などにより、ますます苦しくなることが考えられます。

社会の「格差」が広がっている中で、最低保障年金制度の創設こそが老後の安心を保障する基盤になります。よって、年金制度の抜本的な改善を行うために、全額国庫負担による「最低保障年金制度創設を求める意見書」を内閣総理大臣に提出するものです。

本案は、表決の結果、賛成多数で可決しました。



#### ●玉村町職員の給与に関する条例の一部改正

民間と公務員の給料を比較して改定が行われます。民間が公務員を上回ったことにより、扶養手当と勤勉手当が増額されます。

#### ●玉村町営住宅管理条例の一部改正

町営住宅入居者と周辺住民の生活を確保するため、入居制限や明け渡し請求など、暴力団員排除の条項が条例に追加されます。

#### ●平成19年度玉村町農業共済事業の農作物共済(水稲・麦)・園芸施設共済無事戻し

農作物共済の、水稲・麦・園芸施設共済加入農家に対し、一定期間共済金を受けていなかったり、受けていても少額だった場合に、掛金の一部を払い戻す制度です。無事戻し金として、88万9391円を支払います。

#### ●町道路線の認定

県道高崎・伊勢崎線事業の完成に伴い、福島橋付近の道路の流れが変わりました。これにより、県から移管される旧県道部分を、新たに町道2778号線とするものです。

すべて原案可決

# ほかにはこんな議

## 補正予算

平成19年度各会計の補正予算は、次のとおり可決しました。

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計 (4回目)	2,915万円	97億1,292万円	
国民健康保険特別会計 (2回目)	7,938万円	30億9,181万円	
老人保健特別会計 (3回目)	1,003万円	19億9,209万円	
介護保険特別会計 (3回目)	△7,557万円	12億 794万円	
下水道事業特別会計 (2回目)	84万円	11億8,043万円	
農業共済 事業会計 (2回目)	収益的 収入	60万円	8,427万円
	収益的 支出	60万円	8,427万円

水道事業会計(2回目)  
(債務負担行為)

事項	期間	限度額	内容
水道事業窓口・ 料金徴収業務委託料	平成20～ 22年度まで	7,137万円	住民サービスの向上と未収金の早期回収を図るため、開栓業務・滞納整理業務などを平成20年度から委託するもの

## 一般会計の主なもの

- 役場庁舎内全面禁煙にするため、プレハブの喫煙所を設置
- 旧JAMEMOリアルホールの改修工事(床クリーニング・壁塗装など)
- 原油高騰による給食センターの燃料費 など

**問**

建物改装し、会議室として使う

は、当然施していく。

係の整備などを考えている。イメージ的な配慮

**答**

外壁塗装、床・サッシの清掃をはじめ

ればならないと思うが、

住民感情を考えると、

相当の注意を払わなければ

**問**

役場前の旧JAMEMOリアルホール

をどのように改装する

のか。葬斎場跡であり、

使用頻度もだいたい

勤労者センターの

使用頻度もだいたい

が、約300万円か

けて改装するより、取

り壊すという発想には

ならないのか。

**答**

使用頻度もだいたい

勤労者センターの

使用頻度もだいたい

が、約300万円か

けて改装するより、取

り壊すという発想には

ならないのか。

## 補正予算質疑

## 人事案件

この人に決まりました

教育委員

木村 哲男氏

下新田 昭和22年生

※第2回臨時会(10月25日)で同意

人権擁護委員

国定 宏氏

飯倉 昭和18年生

※第4回定例会(12月7日)で同意